

審議会等会議録

発 言 者	会 議 の て ん 末 ・ 概 要
司会（小林課長）	<p>【久喜市環境審議会委員委嘱式】</p> <p>1. 開会</p> <p>皆さんこんにちは。 本日は、お忙しい中ご出席いただき、誠にありがとうございます。 ただ今より、久喜市環境審議会委員委嘱式を執り行いたいと存じます。 なお、私は、本日の司会・進行を努めさせていただきます、環境課長の小林と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
司会（小林課長）	<p>2. 委員の委嘱</p> <p>それでは、田中暄二久喜市長から、委員の皆様へ委嘱書を交付いたします。 なお、委嘱書の交付につきましては、お手元の資料5の名簿順とさせていただきます。 これから順に、田中市長が皆様の前に参りますので、お名前をお呼びしましたら、その場にてご起立をお願いします。 それでは、田中市長よりお願いします。</p> <p>（市長から各委員に委嘱書を交付）</p>
司会（小林課長）	<p>【平成27年度第1回環境審議会】</p> <p>1. 開会</p> <p>それでは、引き続き、平成27年度第1回久喜市環境審議会を開会させていただきます。 なお、ただ今の出席委員は15名でございます、全員出席でございます。 久喜市環境審議会条例施行規則第3条第2項の規定に基づき、本日の会議は成立いたしますことをご報告申し上げます。 それでは、会議に入ります前に、本日の配布資料を確認させていただきたいと存じます。 本日の資料につきましては、事前に郵送いたしまして、本日ご持参をお願いしたところでございますが、お持ちいただいておりますでしょうか。</p> <p>（資料確認）</p>

司会（小林課長）	<p>続きまして、会議の開催にあたり、皆様にご了承いただきたいことがございます。</p> <p>本市では、審議会等の会議の公開に関する条例に基づきまして、会議は原則公開とし、会議の傍聴を認めております。</p> <p>また、会議の傍聴にあたりましては、審議会等がそれぞれに、手続きや遵守事項を定めることとなっております。</p> <p>つきましては、お手元に配布させていただきました「資料6 傍聴要領」のとおり定めたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
全員	(異議なし)
司会（小林課長）	<p>それでは、傍聴要領に従いまして、傍聴の許可をしたいと思います。</p> <p>なお、今後の委員会におきましても、同様の傍聴を許可して参りますので、よろしく願いいたします。</p> <p>また、会議の内容につきましては、会議録を作成すること、また公開することとしております。</p> <p>そのため、会議の録音及び写真撮影につきまして、あらかじめご了解をいただきますよう、併せてお願いいたします。</p>
司会（小林課長）	<p>本日の傍聴者はおりませんことをご報告いたします。</p>
	<p>2. 市長あいさつ</p>
司会（小林課長）	<p>それでは、続きまして、次第の2、市長あいさつでございます。</p> <p>田中市長からごあいさつを申し上げます。</p>
田中市長	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>市長の田中暄二でございます。</p> <p>本日は、久喜市環境審議会のご案内を申し上げましたところ、ご多忙の中、委員をお引き受けいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>ただ今、皆様に「久喜市環境審議会委員」を委嘱させていただいたところでございますが、今後、市の環境の保全及び創造に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、皆様のご意見をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>さて、昨今、地球温暖化を始めとする環境問題につきましては、国家レベルでの具体的な対策の実行が求められております。</p> <p>一方、市民レベルにおきましても、環境への負荷が少ない循環型社会を構築していくために、これまでの経済活動やライフスタイルの見直しも求められている状況でございます。</p> <p>今後は、市はもとより、市民並びに事業者の皆様におかれましても、それぞれが役割を果たしていただきながら、環境問題への取り組みを図ってまいらなければならないと考えているところでございます。</p> <p>本市では、平成24年10月に久喜市環境基本条例を制定し、平成25年3月に、久喜市環境基本計画を策定したところでございます。</p> <p>更に、緑の保全と創造を総合的かつ計画的に推進するため、昨年1</p>

1月に「久喜市緑の基本計画」を策定いたしました。

この計画は、「水と緑をまもり・ふやし・つなぎ・そだて、緑と共生した生活環境を次世代へと継承する」との基本理念のもと、市民、事業者の皆様、そして行政との協働による「水と緑のまちづくり」を重視しながら、今年度から平成36年度までの10年間に取り組むべき施策を取りまとめたものでございます。

皆様にも、計画の基本理念の実現に向けて、それぞれの立場でご協力を賜りますようお願い申し上げます

本日につきましては、「街路樹の選定について」、審議会に諮問をさせていただきますが、久喜市環境基本条例や各種計画を踏まえていただき、有意義な議論をお願いしたいと存じます。

また、皆様に、現在の久喜市の情勢につきましてご報告申し上げますと、懸案でありました久喜マラソンの日程がこのほど決定いたしまして、28年3月の第2日曜日に実施いたします。ご案内の通り、川内優輝選手という日本を代表するマラソンランナーが久喜市に在住しているにも係らず、なぜ、久喜市はマラソン大会を実施しないのかというお叱りを受けることが最近多くなってまいりました。

そこで、調査をいたしました。現在、埼玉県は40市、22町、1村、63市町村で構成されておりますが、内、マラソン大会を実施している自治体は44ございまして、実施をしてない自治体のほうが少ないという状況であり、正直申し上げて、ビックリしたところでございます。

そこで、懸案でございましたマラソン大会の実施につきまして、特に道路使用許可の関係がございまして、警察と協議を進めてまいりました。協議では、なぜ実施するのかというところから始まりまして、時間がかかったわけでございます。特に、市内には県道が20数本通っております。その内、さいたま栗橋線と川越栗橋線は、1日の交通量が4万台を超えておまして、国道並みかそれ以上の交通量があることから、通行止めや片側車線の使用について、警察にどうしてもご理解いただけなかったことから、市道を利用することとなったわけでございます。

市道の利用に関しましても、朝晩の渋滞時に実施することはできませんので、警察といろいろ協議した結果、ようやくコースがほぼ決定したところでございます。

コースにつきましては、総合運動公園をスタートし、鷲宮神社を折り返し地点にしたコースでございます。栗橋と菖蒲に在住の方には本当に申し訳ございませんが、今、申し上げましたとおり、県道を横断することや止めることについて、どうしても許可にならなかったものですから、ご理解いただきたいと存じます。

川内選手の参加につきましては、私から再三再四お願いいたしまして、ご本人から余程のことがない限り参加しますという返事をいただいています。川内選手は、世界陸上には参加していませんが、12月に行われる福岡国際マラソンに焦点をあわせて、リオデジャネイロオリンピックやその後の東京オリンピックを目指して練習に励んでいるところでございます。川内優輝選手を応援するということも、一方でございますので、当日はランナーとしてご参加いただいてももちろん結構ですけれども、ボランティアの方もたくさん必要としています。

大雑把に計算いたしましても、1000名は必要かと思っておりますので、ボランティアでご協力いただけたら幸いに存じます。

<p>司会（小林課長）</p>	<p>それでは、本日の環境審議会につきまして、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>3. 委員及び事務局職員の紹介</p> <p>続きまして、次第の3、委員及び事務局職員の紹介に移らせていただきます。</p> <p>本日は、初めての会議でございますので、恐縮ではございますが、皆様から自己紹介という形をお願いをしたいと思います。</p> <p>なお、順番につきましては、先ほどの委嘱書の順番ということで、名簿順をお願いいたします。</p> <p>（各委員自己紹介）</p>
<p>司会（小林課長）</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、事務局職員の紹介をさせていただきます。</p> <p>（事務局自己紹介）</p>
<p>司会（小林課長）</p>	<p>事務局職員は以上でございます。</p>
<p>司会（小林課長）</p>	<p>4. 会長の選出について</p> <p>続きまして、次第の4、会長の選出についてでございます。</p> <p>久喜市環境審議会条例施行規則第2条の規定によりまして、当審議会に会長及び副会長を置くこととなっております。</p> <p>会長につきましては、委員の互選によって定めることとされており、副会長につきましては、委員のうちから会長がのちに指名するということとなっております。</p> <p>本日は、委員改選後、1回目の会議ということでございます。会長の選出がされておられませんので、田中市長を仮議長といたしまして、会長が選出されるまでの間、議事を進行させていただきたいと存じます。</p> <p>それでは、市長、よろしくお願いいたします。</p>
<p>仮議長（田中市長）</p>	<p>それでは、会長が選出されるまでの間、私が議長を務めさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>会長の選出でございます。委員の自薦、他薦がございましたらお願いいたします。</p>
<p>布川委員</p>	<p>この審議会の会長を長い間勤めておられました佐藤委員が適任ではないかと思っておりますので、推薦させていただきます。</p>
<p>仮議長（田中市長）</p>	<p>ただ今、布川委員さんから、会長には佐藤委員さんが適当であるとのご発言がございました。他にご意見いかがでしょうか。</p> <p>それでは、他にご発言も無いようでございます。</p> <p>改めてお諮りを申し上げます。会長には佐藤委員さんをお願いをす</p>

	<p>るといふことにご異議ございませんか。</p>
全員	<p>(異議なし)</p>
仮議長 (田中市長)	<p>ご異議なしと認め、佐藤委員さんが会長ということに決定とさせていただきます。</p> <p>どうぞよろしくお願いを申し上げます。</p> <p>それではこれもちまして、私、議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>
	<p>5. 諮問</p>
司会 (小林課長)	<p>ありがとうございました。副会長の指名につきましては、後ほど、会長より指名をさせていただきたいと存じます。</p> <p>それでは、続きまして、次第の5、諮問についてでございます。</p> <p>これより、田中市長から佐藤会長に、諮問をさせていただきたいと存じますので、よろしくお願ひ申し上げます。</p>
	<p>(諮問書の交付)</p>
司会 (小林課長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>ここで、大変恐縮ではございますが、田中市長は次の公務がございますので、この場を退席させていただきます。</p>
	<p>(市長退席)</p>
	<p>6. 副会長の指名</p>
司会 (小林課長)	<p>続きまして、次第の6、副会長の指名についてでございます。佐藤会長には、お手数ではございますが、会長席にご移動をお願いしたいと思います。</p>
	<p>(佐藤会長席に移動)</p>
司会 (小林課長)	<p>それでは、先ほど申し上げましたとおり、副会長につきましては、会長が指名するということになっておりますので、佐藤会長にご指名の方をお願いしたいと思います。</p>
佐藤会長	<p>改めて、よろしくお願ひいたします。</p> <p>副会長でございますが、稲葉委員さんをお願いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。</p>
	<p>(稲葉委員同意)</p>
司会 (小林課長)	<p>それでは、副会長には稲葉委員さんということで、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>早速ですが副会長席の方にご移動をお願いしたいと思います。</p>

<p>司会（小林課長）</p>	<p>（稲葉委員副会長席に移動）</p> <p>それでは、稲葉様から一言ごあいさつをお願いできればと思います。</p> <p>（副会長あいさつ）</p>
<p>司会（小林課長）</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>司会（小林課長）</p>	<p>7. 審議会の概要・運営について</p> <p>続きます、次第の7、審議会の概要・運営についてでございますが、事務局よりご説明申し上げます。なお、審議会の運営内容のご協議につきましては、恐縮ではございますが、会長の方に進行をお願いしたいと存じます。</p> <p>それでは、事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>（審議会の概要・運営（委員名簿の公開、会議録の作成形式、会議録の確認・署名）について説明／事務局）</p>
<p>佐藤会長</p>	<p>ただ今、事務局の方からご説明がありましたが、協議事項として3つございます。</p> <p>まず1点目は、審議会委員名簿の公開に係わる同意書ということで、氏名、住所、電話番号の公開について同意するか同意しないかをお書きいただき、あとで事務局に提出していただくという形でお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。</p>
<p>全員</p>	<p>（異議なし）</p>
<p>佐藤会長</p>	<p>次に2点目は、会議録の作成形式ということでございます。第三者が読んだときに、主語がないとか「テニオハ」がちょっとおかしいとか、そういうことで誤解を生むということもあるかと思えます。適切な修正をすることでわかりやすくするというので、これもこれまでそういう修正をした会議録を作ってきたということでございます。</p> <p>ほぼ全文記録方式ということでよろしいでしょうか。</p>
<p>全員</p>	<p>（異議なし）</p>
<p>佐藤会長</p>	<p>では、ほぼ全文記録方式ということで、「テニオハ」等は修正をさせていただきますということでございます。</p> <p>それから3点目でございます。</p> <p>会議録は作成するのに、ほぼ全文記録方式ということで時間がかかると思えます。皆様のところにお送りして、ご発言のところをチェックしていただくということで、その確認ができたあと会議録に署名が必要でございます。これも従来から会長が署名をするということで進めさせていただいていますが、これについていかがでしょうか。会長ということで。</p>

全員	(異議なし)
佐藤会長	<p>それでは、会長が確認して署名するというので、進めさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p>
木薮委員	<p>運営について、質問があるんですが。</p> <p>会議の案内通知の発送期限に決まりはあるんですか。例えば、今回8月27日の会議の通知の発送日が7月17日になっておりました。個人的には非常に良かったんですが、そういうことについて何か決まりはあるんですか。</p>
事務局 (田中係長)	<p>特に発送日の決まりはございません。皆様のご予定がございますので、事務局といたしましては1ヶ月前には通知を発送できればと考えております。</p>
木薮委員	<p>ありがとうございました。</p>
司会 (小林課長)	<p>それではここで、10分間休憩を取りたいと思います。開始の時刻は、3時00分から再開したいと思いますので、よろしくお願ひします。</p> <p>(休憩、会議再開前に建設部職員入室)</p>
	<p>8. 審議</p>
司会 (小林課長)	<p>それでは、会議を再開いたします。</p> <p>次第の8、審議(諮問事項)でございます。</p> <p>会議の進行につきましては、審議会条例施行規則第3条第1項の規定に基づきまして、会長に議長をお願いしたいと思います。</p> <p>佐藤会長、よろしくお願ひいたします。</p>
議長 (佐藤会長)	<p>それでは、時間がありそうであまりないかもしれません。円滑に会議が進むよう、ご協力をお願いしたいと思います。</p> <p>先ほどいただいた諮問書に基づいて審議を進めていきたいと思ひます。</p> <p>まずは、所管課から説明をお願いしたいと思います。</p>
白子都市整備課長	<p>都市整備課長の白子と申します。よろしくお願ひいたします。</p> <p>本日、委員の皆様にご審議いただきます「街路樹の選定」につきまして、ご説明させていただきます。</p> <p>(説明/都市整備課)</p>
議長 (佐藤会長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今の説明につきまして、何かご質問などございましたらお願ひいたします。</p>

角内委員	<p>アンケートの用紙で選ぶように書かれた樹木はどのように選んだのですか。ここに書かれていない木もあります。例えば、東口で並木道になっている樹木でも、アンケートに入っていないものがあります。それはどうして選ばなかったのか。</p> <p>それから、専門家の意見ということで、埼玉県造園協会がサルスベリを推しているんですけど、アンケート結果ではキンモクセイとサルスベリが同率です。何でキンモクセイではなくサルスベリを推したのかという理由もわかったら教えていただきたい。</p>
白子都市整備課長	<p>1点目のアンケートの樹木の選考についてのご質問でございますが、久喜市緑の基本計画の中に、生物多様性に配慮した緑化樹木に指定されている樹種がございます。それらを参考にしたということと、本路線は久喜駅東口から続く路線でございますので、既存の樹木でプラタナス等が植えてございます。また、交差いたしますいちょう通りにはイチョウが、近隣の吉羽地区にはキンモクセイ等が植えられておりますので、それらをリストアップして選定させていただいたものでございます。</p> <p>もう1点、造園協会からの回答について、アンケート結果のお話はしておりますが、なぜそれを推薦したのかについては、申し訳ありませんが聞いておりません。</p>
木蕨委員	<p>2つの団体から見解をいただいておりますが、その見解について、市はどのように考えているのかということの説明の中に加えていただきたいのですが。</p>
白子都市整備課長	<p>造園協会の回答は樹木が1種類、生態系協会の方の回答は、多様な在来種で構成された混植が望ましいということと、元々久喜市に昔からございます在来種の二つのパターンで回答をいただいておりますが、街路樹の選定については、審議会での答申を元に進めていきたいと考えております。</p>
木蕨委員	<p>具体的に知っておきたいのは、生態系保護協会の意見書の中で、2点程、気になる点があります。1点目は、「国内の関係法令への対応」という話と、2点目は、2ページ目に書いてあります「苗の調達先について」です。市はこれをどのように受け止めて考えなければいけないのかということです。</p> <p>この2点についてわからないので、私たちがどのような意見を言ったら良いのかということをご説明いただきたい。</p>
白子都市整備課長	<p>まず、苗の関係でございます。確かに流通している樹木は少ないのですが、生態系協会が示している樹木で入手できないということはないと思っています。もし、審議会の中でお話があれば、私たちも入手方法について検討させていただきます。</p> <p>それと1点目の「国内の関係法令への対応」についてですが、樹種については、「久喜市街路樹等の管理及び選定に関する条例」を基本に考えておまして、外来種は避けたいと考えています。また、久喜市緑の基本計画の中に、先ほど申し上げましたが、在来種の植樹について記載がございますので、それも踏まえて検討したいと考えております。</p>

議長（佐藤会長）	議長が質問して申し訳けないのですが、先ほどの事例の中のイチョウについてですが、いちょう通りの真上には電線があつてどうしようもない状況が見受けられるので、電柱は今度の路線でどのように設置されるのですか。
白子都市整備課長	基本的なお話を申し上げますと、電柱を立てる位置は、歩道の中の車道よりというのが、全国的な規定となっております。ただ、私達が今進めている計画では、民有地の中に立てさせていただくようお願いしております。市役所通りもそうですが、議長がおっしゃったような木と電線・電柱がクロスしないように、民有地に電柱を入れさせていただきたいということで買収等も行っているところでございます。
議長（佐藤会長）	いちょう通りの方に住んでる方は、せつかくの街路樹が電線に引っかかっているのを年中見ていらっしゃると思います。遠くから見るとイチョウがきれいなのですけど、電線が枝や幹の近くに引っかかっている。確か電柱を移動したところもあったと思います。そういう対応はしていますが、植えるときにそういうことを考慮していなかったのではないかと。電柱についても重要だと思いました。
田村委員	今日の会議では、木を決定するところまでやるのか、それとも意見を聞いてあとは市の方の判断にまかせるのか。そこのところをお聞きしたい。
議長（佐藤会長）	先ほどの資料3にもございましたように、すでにこの街路樹については、関係機関と協議した結果について、この環境審議会に意見を聞いて、決定するというので、審議会で決定するというものではありません。
田村委員	<p>どの木を選定するかにあたって、市の方のお考えをお聞きしたいのですが、候補に上がっている木は、評価をして決めていると思いますが、その評価の一覧表みたいなものを作って評価しようというお考えですか。</p> <p>例えば薬剤を使うような木は困るとか、剪定はできるだけしないこととかが評価の候補になる。1本あたりの管理費はいくらになるなどの評価表を作って評価をしようとしているのか、評価の方法を教えてください。</p>
白子都市整備課長	細かな木の評価は行っておりません。私たちが一番に考えていますのは、計画道路用地の土地をお持ちになっている方のアンケート調査でございます。その方たちが実際に住むわけですので、その方たちに親しみを持って見ていただくなり、場合によっては管理をお願いすることもあるかと思っておりますので、アンケートの上位を占めているキンモクセイとサルスベリという地元の意向も踏まえて、進めていきたと考えています。
田村委員	<p>アンケートの評価が高いものを選定した方が良いのではないかとということですね。</p> <p>私も基本的にはそれに賛成です。しかし、病害虫が出てきた場合は</p>

白子都市整備課長	<p>薬剤を使う機会が少ない方が良い。例えば、サルスベリの場合、私の経験では、やたらとアブラムシがついて消毒するのに苦労し、薬剤をずいぶん使ったような経過があります。</p> <p>その他、キンモクセイは、剪定しても伸びが早いので、後々のメンテナンスがかかると思います。匂いが非常に良いので、住民には好まれるだろうと思うのですけど。</p> <p>このような要素を踏まえ、総合的に評価した上で、選定されるという理解でよろしいですね。</p> <p>私どもが最初から評価をして提示してしまいますと、それが主観みたいになってしまいます。このことから、樹木だけでアンケートをした方が、個々のお考えの中で選んでいただけたらと思いますので、このような形式でアンケートを取らせていただいております。</p>
田村委員	<p>わかりました。後、市の方でも街路樹としてキンモクセイやサルスベリを植えている道路があると思いますが、そういったところで、メンテナンスにどれだけ費用がかかるのか、手間がどれだけかかるのか、おそらくデータをお持ちだと思います。このようなことを考慮に入れて評価をされた方が良いのではないかと思います。</p>
藤浪委員	<p>直接街路樹云々から少しはずれるのですが、今計画されているこの道路というのは、ほとんどが田んぼの中を通るのですよね。そこに街路樹を植えるというのは、私にとって非常に奇異な感じがします。現在、この周辺は市街化調整区域にあたると思うのですが、将来、そこを市街化区域に変えて周辺に建物が建つのかどうかをお伺いしたいのですが。そうでなければ、田んぼの真ん中の道に街路樹を植えてもあまり意味がない気がします。</p>
白子都市整備課長	<p>久喜東停車場線は、市の都市計画道路でございます、駅から真っ直ぐに伸びる市のシンボリックな道と考えております。道路幅員は20メートル、歩道も3.5メートルあるということで、現在は調整区域の中の田んぼの中を抜けていくような道路でございますけれども、街路樹のない道路というのは殺風景な感じもいたしますし、緑が潤いを満たしてくれるようなこともありますので、極力、歩道にある程度余裕のあるものにつきましては、植樹をする方針を、市としては持っています。</p> <p>将来の見通しについて、私の方からは申し上げられませんので、よろしくをお願いします。</p>
藤浪委員	<p>私たちは環境保護地というものを設けていまして、この久喜停車場線の延長のところ、赤くない矢印がついているところですが、このすぐ際に野草の保護地を設け、もう10年ばかり絶滅危惧種の保護を行っています。その辺が市街化区域になってしまうと、野草にとっては大きなダメージを受ける可能性があります。これは都市計画道路だから変えようがないと言われてしまえばそれまでなのですが、私の立場からすれば、矢印のところは必要ないという意見を持っています。これは別な件ですけど。</p>

武田委員	<p>先ほど、対象となっている道路周辺の住民の意見を優先するというお話がありまして、私もそうだと思います。しかし、このアンケートは56名対象で30名の回答があつて、そのうち7名の方、30名に対して約2割りの意見が最多ということです。アンケートというのはだいたいこういうものなのですか。要するに、7名の持つ意味というのが絶対的なものなのか。数字の重みということをお願いしたい。</p>
白子都市整備課長	<p>平成22年の時も同じくらいの回答率であつたと思います。期限を切つてお願いしているものですから、なかなか催促するような内容のものでもございません。アンケートの回収については、この率くらいでやむを得ないと考えております。</p>
武田委員	<p>そうですね。回答しなかった人は、あまり関心がない方で、ある意味一任するということなのかもしれないですね。わかりました。</p>
石井都市整備課課長補佐	<p>今回、アンケートの実施にあたりまして、郵送でご説明させていただきました。その際には、地域の区長さんに、対象となる方からのお問い合わせもあろうかと思ひまして、直接アンケートお持ちしてご説明をしております。対象地域の区長さんは2人でして、2人とも、「花が咲く木が良い」というお話しを直接伺っております。結果的に、そのような傾向でアンケートの結果が出ておりますので、ある程度重みを持って見ても良いかと思つているところです。</p>
川島委員	<p>このようなお話は、100%これでいけるというのではないと思いますので、アンケートを取つた中で決定するしかないのかもしれないですね。好みは人それぞれですから。 保守管理費などの経費を提示してアンケートをするのが良いのかなと私は思いますが、どうですかね。</p>
竹長委員	<p>学術的、都市計画的に高い見地からアドバイスしてくれる方がいると思いますが、そのような方はいないのですか。先ほど話がありましたが、そこに住んでいる方のアンケート結果だけで決定したら、おかしいと思います。将来的なこととか、いろいろと高い見地から発言してくれる方、専門家の方の意見を聞く場はないのですか。 最終的に決定するのに、アンケート結果は大事にしますが、結果だけで決定するのはどうかと思います。私たちの審議会での審議結果について、専門家の人たちがどのように判断したかを、また審議するなど、いろいろな決め方があると思います。やっぱりベストな決め方を考えてもらいたいと思うのです。</p>
川島委員	<p>最終的には行政が決定すると思います。</p>
白子都市整備課長	<p>久喜市では、「久喜市街路樹等の管理及び選定に関する条例」に基づきまして手続きを踏んでおります。条例の3条にありますが、「市は新たに街路樹等を選定する場合は、地域の生態系、景観、安全、将来の街路樹等が与える影響等を考慮し、関係機関と協議した結果について久喜市環境審議会の意見を聴いて選定するものとする。」となつており、関係機関とは造園協会、生態系保護協会、この2機関に意見</p>

	<p>を聴いた結果を今回ご提案させていただいているわけですので、見識のある方のご意見をいただいて今回みなさんにお示ししているということです。</p>
竹長委員	<p>そうすると、樹木の選定については、最終的には好みの問題ということになるのですか。</p>
議長（佐藤会長）	<p>もう一度整理しますと、この審議会は、関係機関と協議した結果について説明していただき、それについて意見を述べる、ということなのです。</p>
木薮委員	<p>埼玉県造園業協会と、埼玉県生態系保護協会、これが専門家の意見であり、市はアンケートを取って決めたと。その結果をもって、私たちにどうですか、と聴かれていると理解した上でご質問します。</p> <p>この中でですね、市も外来種についてはできる限り排除する方向性だということに間違いなかったと思いますが、そこで質問させていただきます。このアンケートの中に書いてある樹木の中で、私の認識では、キンモクセイは原産地が中国、それからサルスベリも原産地は中国です。それと、プラタナス、これはヨーロッパ系であり外来種と私は認識しているのですが、市の方は、これを国産と認識してアンケートに書いたのですかという質問です。</p>
白子都市整備課長	<p>アンケートの中で選んだ樹種というのは、元々市の街路樹に植わっている樹木、その中には外来種もあると思います。それについてはすでに市民の皆さんに親しみを持ってもらっている一般的な街路樹と思ひまして。また、緑の基本計画の中にございます生物多様性に配慮した緑化樹木、それらの中から選ばせていただきまして、アンケートを実施いたしました。ですから、今おっしゃるように、外来種が含まれているのは事実でございます。</p>
角内委員	<p>緑化樹木というのが緑の基本計画の何ページにあるのか探していたんですけども、わからないので、何ページですか。</p>
石井都市整備課課長補佐	<p>68ページです。</p>
角内委員	<p>アンケートを重視するのは必要だと思いますが、この7票というのはどうなのかなと思います。</p> <p>新しく道路ができれば、圏央道の側道まで繋がり、幸手の方とか、側道を使って圏央道の方に行くのにすごい数の車が通るから、道路の幅も広くしているわけですよ。7票のアンケート結果で一番多いからと樹木を選ぶのではなく、新しい道路を通過する人たちに、気持ちよく通ってもらうことが大事なのかなと思うのですね。</p> <p>ですから、7票の重みをどの程度に取るかということだと思うのですが、私は、地域に住む人は1日中そこに接して見ているわけですけど、道路を通過する人の数を考えたら、アンケートで一番多かったからというのは、決定的な数字ではない気がします。</p> <p>また、アンケートを大事にするのなら、寄せられた意見に、混植が良いとか、市役所通りの街路樹は気持ち良い、市役所通りはいくつかの樹が混ざって植えてあるなど、少数しか寄せられた意見がない中</p>

<p>白子都市整備課長</p>	<p>で、このような意見があることを踏まえて、いろいろな樹木を混ぜて植えるという選択肢もあるのではないかという風に思うのですけど。</p> <p>今までの事例を少し申し上げさせていただきます。市役所通りの樹木は、平成17、18年に環境審議会にお諮りし、5種類くらいの樹木を挙げていただきまして、それをなるべく混植しなさいという意見をいただきました。この答申を基に、市役所通り、中央公民館から先は元々クスノキが植わっていますけれども、中央公民館から市役所に向かった方には、シラカシ、ヤマボウシ、ムラサキシキブ、ヤブツバキを混植したという例がございます。</p> <p>今回、私どもも多少選択肢があった方がありがたいというのもございますが、そのような中でご意見をいただきたいと思っております。</p>
<p>布川委員</p>	<p>前の方の質問にもあったのですが、この審議会で何を審議するのかということだと思います。今回は、久喜東停車場線についての諮問ですよね。これについて議論する前に、他の地区の植樹の選定経験というのはおありだと思います。過去どのように樹種を選定したとか、その地区の方の意見はどうであったとか、植樹の結果、良かった、悪かったとか、いろいろとあるのではないかと思います。</p> <p>過去の実績、課題、それに対する対応、そのときの審議はどう活かされたのかといった説明が審議会の場であった方が、委員の皆さんもさらに詳しく頭を悩ませることができるのではないかと思います。いかがでしょうか。</p> <p>本日は結構ですが、これから審議会の召集をかける前に、審議委員さんが理解できて、自分たちが何を審議すればいいのかわかる資料を事前に送っていただきたい。この場に来て何を審議すればいいのか、これだけの資料では難しいところがあります。先ほどの2つの専門機関から意見を聞いているという説明がありましたけど、私も詳しくはわかりません。</p>
<p>議長（佐藤会長）</p>	<p>私は、この審議会にずっと係わってきて、先ほどの市役所通りの樹種を選ぶときも審議会におりました。その時は、委員の中に生態系保護協会久喜支部長がいて、混植という考え方が出てきたのだと思います。その後も、混植という考え方が引き継がれてきたと思っています。今回も高中木と低木を同時に選んでいくというのは、混植を視野に入れた考え方ではないかと思います。</p> <p>市役所通りの時も、ムラサキシキブなど、いろいろと候補が出ましたが、実際に苗が入手できるかわからない難しい樹木もあった気がします。一応候補を挙げて、後は、造園業者と相談して実施していただくというような流れで決まっていたと思います。その後の審議会でも、四季折々いろいろと楽しめるしというお話しでしたので、非常に評判が良い事例だと思います。</p> <p>また、私は、けやき通りの近くに住んでいますが、ケヤキが大きくなって、歩道がデコボコになったり、落ち葉が雨樋に大量に入ったり、どうしようもなくなったり、陽が当たらなくなったりということで、一昨年くらいにケヤキの枝を切り落としました。その結果、非常に惨めな形になったのですが、現在、少し良くなってきたところ、未だに未熟な状態のものもあります。</p> <p>今回、街路樹を植える路線は、その通りに面して住宅があるわけで</p>

	<p>はないですね。ケヤキなどは、遠くから見るとりっぱな街路樹ですけど、植えたら簡単に抜くことはできません。ですから、将来問題がありそうな樹木は避けたほうが良いと思います。例えば、サルスベリなどはそれほど大きくならないと思います。緑の基本計画の考え方に沿うのが基本なのでしょうけど、これで決めるのはなかなか難しい内容だと思っています。その辺を少し考慮していただいて、基本は今までの流れのように混植が良い。これは生態系保護協会からも非常に強くそのような考え方を推薦されています。それに沿ってきたのがこの環境審議会だろうと思っております。</p> <p>今回も、将来あまり問題にならないような樹で、在来種、混植など、なるべく生態系の多様性に寄与するようなものが良いのではないかと思います。そのようなことを踏まえ、この樹種を入れたら良いのではないかというご意見いただければと思っております。</p> <p>それから、アンケートを行ったわけですから、例え離れたところの方であっても結果を尊重しなければいけないと思います。確かに票数から見れば、その票数で決めていいのかということですけど。</p> <p>これもけやき通りの話ですけど、そこに面している方で、ケヤキを植えてもらいたくないということで、ヤナギなどに植え替えた方も確かいらっしまったと思います。そういう柔軟な対応も必要なのかなと思います。</p> <p>このような会議は、おそらく日本全国見てもそうはないので、そうだからこそ大事にしていけたら良いと思っております。</p> <p>余計なことを言いましたけれども、基本は混植ということで、アンケートにも配慮し、生物の多様性にも寄与するものになるご意見をいただければ、一番良いのかと思います。</p> <p>この後、答申です、どんな樹が望ましいというような意見を言うわけで、その意見を入れなければいけないということにはなりません、今までの流れを踏まえてご意見をいただきたいと思います。</p>
木藪委員	<p>先ほどアンケートの内容等について質問いたしましたが、そのお答えについて、もう1度確認させていただきます。</p> <p>私が、アンケートの中にあるキンモクセイ、サルスベリは外来種ではないですかという質問に対し、お答えとして、1つは親しまれている、なおかつ緑の基本計画の68ページにある生物多様性に配慮した緑化樹木から選定しているということでした。</p> <p>キンモクセイ、サルスベリが生物多様性に配慮した緑化樹木に入っているのかと思って見ましたけれども、その中に記載がないんですね。生物多様性とか外来種を排除すると言われている中で、アンケートの中に外来種であるキンモクセイ、サルスベリがある。しかも、その二つがアンケートの結果として一番票が多いんですよ。これはどうなっているんだろうというのが正直な気持ちです。</p> <p>環境というのは、空気、水、土、最後に人との関係も入るという話だから、人との関係でアンケート云々という妥協点はあると思いますが、市が決めて始めたアンケートの樹木の中に、基本計画だとか言いながら説明していただいた中に入っていない樹があるという市の姿勢についてお伺いしたいんですけども。</p>
白子都市整備課長	<p>アンケートは、久喜市緑の基本計画にございます生物多様性に配慮した緑化樹木と、既存の街路樹として植えられている樹木を参考に、</p>

木藪委員	<p>10種類の樹木を選ばせていただいております。生態系等は重要なことと認識しておりますが、市の中に植えてある樹木で親しみをもたれている樹というものも当然あると思います。そういうものをいくつか入れて、アンケートを実施したということでございます。</p> <p>専門家からわざわざ意見を求めています。この中に「国内の関係法令への対応」とあり、外来生物法における附帯決議があるわけです。これは最近出たばかりです。今までは、外来種でもよかったかもしれないから、それをはずせとは言いません。この法律をよく読めば、いくらでも特例がついているから何でも植えられるのです。しかし、これが基本方針なのだから、少なくとも今から将来に向けて植樹するものについては、外来種の樹木を外すべきだという意見です。</p>
石井都市整備課課長補佐	<p>今回、「久喜市街路樹等の管理及び選定に関する条例」に基づいて、樹種の選定をお願いしているところです。</p> <p>この条例には規則がありまして、その規則の中では、街路樹等の選定を行う場合は、埼玉県道路設計基準を遵守するという記述がございます。その設計基準の中を見ていくと、例えば、スズカケノキだとかプラタナスだとかキンモクセイだとかサルスベリなども樹種として挙げられております。また、先ほど課長が申し上げたように、地域ではなじみのある樹ということで、今回のアンケートにリストアップさせていただいたところです。</p>
竹長委員	<p>埼玉県生態系保護協会の意見について、正確ではないかもしれませんが、ちょっと気になるところがあります。2ページから3ページにかけて書かれている「そのほか考慮を要する事項」というところで、苗の調達、苗の採取地という問題で採取地が地理的に近い方が望ましい云々と書いてあって、全国よりも県内、県内よりも市内と、そういった考え方があると書いてあります。その裏の3ページのところですが、「関東・東福島地域から各種植栽材料を調達することが必要と考えます。」と書いてあります。この中で、関東・東福島地域がなぜ出てくるのかという問題と、もう一つ、このようなことはあまり言いたくないのですが、福島はご承知のように原発の問題があります。この問題を考えたときに、例えば、東福島地域からこういう植栽の材料を調達するという場合、除染などの問題をクリアできるのかという心配なところもありまして、この点は大丈夫なのかと、ちょっと疑問に思いました。</p>
白子都市整備課長	<p>埼玉県生態系保護協会の意見につきましては、参考の意見と捉えております。通常であれば近隣の造園業者を通じて来ると思っていますので、今お話の心配はないのかなと思っております。</p>
議長（佐藤会長）	<p>苗の採取地などの基本的な考え方については、ぜひ事務局の方にも記録していただいて、次回、出していただきたいと思います。</p> <p>非常に考え方が重要で、全国の模範になるものだと思いますので、そこは是非お願いしたいと思います。</p> <p>それで、大変申し訳ございません。今日、市長に答申するというところでございます。ですから、少し、中身をもう少し具体的に詰めてで</p>

川島委員	<p>すね、ご意見をいただきたいと思っております。</p> <p>いただいた資料は、市で作成していますが、市の方は道路とか植物とかそういう専門家がいて、道路を作るんだったら都市計画でどういう樹木がいいとか、理学的にどういう樹木を植えたらいいとか、それは体系的に決まっていると思うのですよね。それを踏まえて、アンケートを作って調査した結果を資料として私どもは見ているわけですね。そこで読ませていただくと、専門的な知識がない私どもが見れば、まあこんな感じかなという感じで見せていただいているのですがね。</p> <p>それと、今、議長がおっしゃったとおり、樹が大きくなって根が余って歩道がめくれ上がるなどの問題を出ないようにするとかは、道路の専門知識としてお持ちだろうと思うのですね。私ども専門じゃない人間が見て、常識的にこの辺だったらこういう樹が良いとか、全国的に見てもこういう樹はこの程度の道路が良いとかとい風に。そのような形でこの資料を見ていただければいいのかなと私は思っているのですけど。</p>
長谷川委員	<p>私はこの資料をいただきまして、市のこの計画に何の異論もないですし、街路樹としてどこでも見ますし、維持管理も比較的楽なのだと思います。</p> <p>でも、木藪委員さんの意見にありましたとおり、せっかく埼玉県の生態系保護協会からいただいた意見もありますので、この地区の在来の樹を、少し費用がかかっても使っていくような方向でいただきたいと思います。</p>
議長（佐藤会長）	<p>確かに、こういうことはこれからも続いていくのだから、苗をどこかで育てて、移植していく。そういう考え方は非常に重要なのかと思います。</p>
藤浪委員	<p>街路樹を選定するというのは、結局、後々の代まで係わってくることだと思います。佐藤議長さんは、ケヤキでお困りだということですが、そういうことを考えると、やっぱり、後々困るようなものを植えてしまって、選定したのだから責任を取れと言われても、なかなか難しいですからね。</p> <p>ちょっと本題からそれるかもしれませんが、3年くらい前にけやき通りのケヤキを伐採しましたよね。あれはちょうど、ケヤキが紅葉する直前に伐採したのですよね。それから後、いちよう通りです。やはり、イチョウが紅葉する直前に伐採したのですよね。何のために街路樹があるのかなと、私はそういう紅葉を楽しむという意味合いもかなりあるんじゃないかと思えますけれども。それを紅葉直前に伐採することではまったく意味がないので、もしそういうことがあれば除外した方が良くと思います。</p> <p>だいたい、イチョウは伐採すると樹が暴れだして、枝がものすごくたくさん出て、樹の形が全然整わなくなりますよね。そのようなことも考えて、樹種を選定をする必要があるのかと思います。</p>
田村委員	<p>今回のアンケートですすね、高・中木ではキンモクセイとサルスベリ、低木ではドウダンツツジ、こういったものが選ばれている。意見</p>

	<p>としては、アンケート結果はもちろん尊重する。ただ、アンケート結果だけで、選定を安易にしたと取られたくない。選定するにしてもちゃんとした裏づけが必要だということです。</p> <p>それはどういうことかと言うと、地区の人たちや市民への十分な説明。裏づけとしては、手入れがしやすいとか、薬剤をあまり使わないとか、メンテナンス、経済性が良いとかをそれぞれに評価して、それに基づいて、こういうことだからこういう樹木を選びましたと、アンケートの結果もこうだというようにした方がいいですね。そうすればみんな納得すると思っています。</p>
<p>議長（佐藤会長）</p>	<p>だいたいご意見はいただきました。まだいろいろなことを検討しなければいけないのかもしれませんが、意見を取りまとめて答申をしたいと思っております。</p> <p>私個人的にはアンケートに挙げられた樹木を選ぶのが良いのかなと思います。</p> <p>それから、これまでの生態系保護協会のご提案のあったものを審議会としても採用して、混植ということもしてきております。</p> <p>そのようなことから、樹種の種類が増えるかもしれませんが、いくつか樹種を足して答申したいというのが、会長というとおかしいですけど、ご提案させていただきたいと思うのですが、いかがでしょうか。</p> <p>この答申には、文言としては書き入れることはできないかもしれませんが、苗の調達の方や外来種の問題など、いろいろと挙げられているわけですけど、そのことは事務局にきちっと記録として残していただきたい。</p> <p>今回は特に、高木はなかなか選ぶのは難しいかなという気がします。大きくなっちゃったときにですね、将来いろんなことがあるだろうと。</p> <p>それから、街路樹を1種類で全部一緒にするのは、今の時代に合わないのではないかということで混植という考え方でございます。</p> <p>折角、審議会で審議して、答申を作るのですから、この通りはサルスベリ通りが良いとはならないと思います。</p> <p>資料にもいくつか用意した樹木がございます。それと、生態系保護協会の提案のパターン1とパターン2に出てくる樹種もございます。その辺をできれば選んで、どういうのを植えたらいいかと決めたいと思うのですが、どうでしょうか。</p>
<p>布川委員</p>	<p>どういった樹種がいいかわからないのですが、苗木に関しては、久喜市内にある在来種を選択する方向で考えたらどうでしょうか。</p> <p>確か、平成21年当時、総合運動公園に自然林を創るという事業の中で、植物学者の宮脇先生が、地元の苗木、地元の土に合った苗木、これが一番だとおっしゃったわけですから。そういう専門家の方のご意見というのは必要なのだらうと思いますので、できるだけ久喜市に存在する苗木を植えたらいかかと思えます。</p> <p>それからもう一つ、「久喜市街路樹等の管理及び選定に関する条例」の第1条の4行目に書いてあるのですが、「防災等の様々な効果をもち」とあるんですね。いろいろな自然災害がありますが、その樹種を選んだことによって、防災上ちょっとやっかいなことになったということが将来的に起きないように、樹種の選定というものを是非考</p>

<p>田村委員</p>	<p>えていただきたいと思います。</p> <p>これから地球温暖化でだんだん平均気温が上がってくると、害虫とか病気とかが相当発生するのではないかと思います。害虫が付きやすい樹とか病気になりやすい樹は、ある程度見通しをつけて避けた方がいいと思います。例えば、プラタナスはアンケートの樹種にもありますが、北海道の例で、夏場にもものすごく毛虫がつく。</p> <p>はじめのうちは自治会で消毒していましたが、背が高くなってやりきれなくなり、結局、市で10メートルくらいの高さを5メートルくらいに伐採してもらい、対応しているという話しです。温暖化が進むとこのような問題も出てくると思うのです。</p>
<p>議長（佐藤会長）</p>	<p>善林さん、今までずいぶん係わってこられたので、ご意見をいただきたいと思います。</p>
<p>善林委員</p>	<p>私も市役所通りの混植を決める時から参加させていただきまして、市役所通りの街路樹のご近所にお住まいの方には今も喜ばれているようですし、通るときに見ても、いつも何かの花が咲いている、実がなればそこに小鳥が来たりとかという状態を見ていますと、非常に良かったと思っております。</p> <p>今、キンモクセイとかサルスベリのご意見が出ております。外来種かもしれませんが、図書館通りの方にキンモクセイの通りがあったり、サルスベリの通りも久喜市内には何箇所かあると思います。もし、今日、答申しないで済むのであれば、まだまだ討論しまして、いろいろと決めていかれるのがよろしいかと思うのですが、今日答申の予定ということですので、私の意見としましては、希望の多いキンモクセイならば常緑樹なので、低木としてはドウダンツツジの落葉樹で紅葉を見るのがよろしいかと思います。</p> <p>もし、サルスベリの方を選ばれるのであれば、サルスベリは、冬は落葉して木だけになってしまいますので、低木の方は常緑のカンツバキかサツキで花を咲かせれば、サルスベリは夏ですし、カンツバキは冬とか、サツキは6月頃になりますが、そのような形がよろしいのではないのでしょうか。</p> <p>他の街路樹と似たような形にはなってしまいますが、いかがかなと考えたりしております。</p>
<p>議長（佐藤会長）</p>	<p>佐竹さん、いかがでしょうか。</p>
<p>佐竹委員</p>	<p>この資料をいただいた時に、今度街路樹を植える道路を何度も歩いてはいるんですけど、改めて歩いてみました。ここに大きな道路ができて、歩道もできて、街路樹も植えられる。素晴らしいところになるのかなと思います。何年先を想定しているのかわからないのですが、今の状態は、先ほど藤浪さんがおっしゃいましたけれど、昔のままのところがいっぱい残っています。今の状態は、草茫々のところもいっぱいあります。だから街路樹と言われても、ちょっと想像がつかなかったのですよね。だからここにアンケート結果でいろいろ挙がりますけれど、サルスベリ、いや、違うのではないの。キンモクセイ、キンモクセイはさっきの水道の通りにありますよね。この延長上で見るのだったら、私は常緑の森になるというか、ケヤキは切らなきゃいい</p>

	<p>けないとかありますけれど、緑でずっと続いて欲しいという意見です。想像がつかないのです。</p>
議長（佐藤会長）	<p>ありがとうございました。小森谷さん。</p>
小森谷委員	<p>市役所通りにいろいろな樹々が植えてあるということなので、そういう考えもよろしいのじゃないかと思います。樹の名前の方はまだちよっと頭には浮かびません。</p>
議長（佐藤会長）	<p>ありがとうございました。 そのようなことで、答申書の内容について決めさせていただきたいのですが。 確かに、キンモクセイとかサルスベリをイメージしにくいというのはわかりますが、アンケートの結果を審議会で否定するというのもまた難しいと思います。 ですから、アンケートを十分尊重することにしたいと思います。それと、市役所通りのような混植を取り入れていただきたいというのが、皆様の大方の意見ではないかなと思われま。そこで、どういう樹が適切なのかを時間内で決めるというのは難しいので、生態系保護協会が提案している中から、樹を選定したいと思います。 事務局の方は、いかがでしょうか。</p>
白子都市整備課長	<p>いくつか種類を選んでいただきまして、それを混植の形にすることはできますので、ご提案をいただければ、そのような形で進めてまいりたいと考えてございます。 樹種は、例えば、生態系保護協会の意見の2ページにございます、パターン2の高木であれば、ケヤキは大きいので、できたらシラカシみたいなものであれば、管理もしやすいので、よろしいのかなと思っています。 後、小さな樹はそんなに心配はしていません。大きくなるシラカシは、確かに市役所通りにも植えさせていただいております。それと中低木としては、マユミとかウツギとか、そういうものも混植できるのかなと考えております。</p>
議長（佐藤会長）	<p>高中低木としては、アンケートにあったものもありますが、ウツギ、マユミ、シラカシ、こういったものを加えるということではいかがでしょうか。 （賛成の声あり）</p>
議長（佐藤会長）	<p>それから、つる性低木は、どれがいいだろうかというのはわかりませんが、市役所通りには何かありましたか。</p>
白子都市整備課長	<p>ヤブランを、確か植えたかなと思っています。</p>
議長（佐藤会長）	<p>そうですか。じゃ、ヤブラン。 そうしますと、アンケートの結果はキンモクセイ、サルスベリ、ドウダンツツジ、サツキなどが挙がってくるわけですね。それに加えて、高木ではシラカシ、低木としてウツギ、マユミ、それから草本類</p>

	のヤブランなどを加えて混植とする。
田村委員	後、先ほど意見の出た低木の方でカンツバキ。
議長（佐藤会長）	カンツバキですか。
田村委員	2票しかないけど。2票しかないから無視するのではなく、植栽が賑やかになって、目も楽しめるのではないかと。
議長（佐藤会長）	ヤブツバキではなくて、カンツバキ。
善林委員	常緑樹で花が咲くからカンツバキはよろしいかと思います。
田村委員	カンツバキは、あまり手入れは要らない。サツキは、害虫がついたりするので、しょっちゅう消毒しなければいけない。植え方を間違えると花が咲かない。カンツバキは少々荒っぽくても大丈夫。
藤浪委員	実際に、この道路が出来て、植栽ができるのはいつ頃になるかという見通しはあるのですか。
白子都市整備課長	用地の方は6割くらい買収してございます。来年度一部工事に入りまして、実際には29年度くらいから植樹などを進めていく考えでございます。
議長（佐藤会長）	それでは、事務局の方に、今提案したものをに入れていただいて、答申の文言を作っていただきますので、5分休憩いたします。
木藪委員	その前に、1つだけお願いがあるのですけれど。先ほどこちらの方が苗の話についてとか、議長も苗から育てるとか、そういう理想的なことはおっしゃっていましたが、今のままですと、言ってそのままになるので、具体的にならないわけですよ。これが悪いとこなので。どこまで苗について対応ができていたかということ、説明できるように、そこまでは答申していただきたいのです。入らないのはしょうがないですが、正直言って。どこの苗かはわかったが、これから先はわかりませんでしたということ、皆さんに説明できるようにしておいてもらいたいということを入れていただきたいという提案でございます。
議長（佐藤会長）	評判がいい市役所通りの街路樹も、どこから苗を手に入れてどうだったというようなことを、ご説明いただく。それは次回ということになると思いますけれども。
木藪委員	今回も、説明できるところくらいまでは頑張ってくださいということはお願ひしたい。最初からできると言って、こっちはやることはいいことだ、ただしできない、それで何もないというのが環境じゃないですか。だからこの環境問題を解決しようと思ったら、今のレベルをちゃんと説明できる、そこまですで十分だと思いますけど。
議長（佐藤会長）	そのようなことで、事務局もよろしくお願ひいたします。

司会（小林課長）	<p>それでは休憩ということで、審議会の方は中断させていただきます。</p> <p>（休憩・答申書作成）</p>
議長（佐藤会長）	<p>それでは、再開させていただきます。</p> <p>事務局の方からですね、答申書を読み上げていただいて、何か訂正あれば、訂正したいと思います。</p> <p>（答申書朗読／事務局）</p>
議長（佐藤会長）	<p>いかがでしょうか。</p> <p>後、市役所通りの街路樹は非常に好評であるということも改めてお話して、付け加えさせていただきたいと思います。</p> <p>それから苗のことについてですが、苗も自前と言いますか、そういうような考え方も是非ご検討いただきたいと思いますということも、付け加えさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>（賛成の声あり）</p>
議長（佐藤会長）	<p>それではこれで答申するというので、議長の任を終わらせていただきます。</p>
司会（小林課長）	<p>ありがとうございました。</p> <p>9. 答申</p> <p>（市長入室）</p>
司会（小林課長）	<p>それでは、答申書の提出ということで、市長がみえましたので、これから答申書を、佐藤会長の方から田中市長にお渡ししたいと思います。佐藤会長、よろしくお願いします。</p> <p>（佐藤会長から田中市長へ答申書交付）</p>
佐藤会長	<p>それから、付け加えさせていただきます。市役所通りの街路樹は非常に市民の皆様から大変よい評価をいただいております。是非そういうものもご参考の上、進めていただきたい。それからもう一つ、苗も、今後もこういうことが続いていくと思われれます。苗も、やはり自前、地元で作ったものがやはり望ましいのではないかというご意見も頂戴しております。是非、ご参考にしていただければと思います。</p>
田中市長	<p>ありがとうございました。</p>
司会（小林課長）	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、田中市長からお礼のあいさつを申し上げます。</p>

